

地球と地域の未来をつくる



+ Education for Sustainable Development

●ESDを推進するNPOのシンボルマーク

持続可能な開発のための教育(ESD)に関する国連会議が2014年、愛知県で開かれることが決まりました。2005年の愛知万博、2010年の国連生物多様性締約国会議(COP10)に続く、環境をテーマにした大規模な国際イベントの第3弾となります。このESD会議の開催に向けて、本年1月から愛知県と名古屋市が名乗りを上げ、民主党愛

愛知で環境教育の国連会議

2014年開催 民主党が誘致に全面協力



●2010年開催のCOP10会議

知県連も誘致活動に全面的に協力をし、開催への運びとなりました。

ESDとは、自然保護と経済活動のバランスをとりながら、地球環境を考え実践する人材育成活動で、国連は2005年から2014年を「ESDの10年」とし、その締めくくりの会議が愛知県で開催されます。

愛知県では、ESD活動の拠点となる「ユネスコ・スクール」を50校を目標に指定し、プレイベントとして全国からESD関係者が集う「ESDの10年・地球市民会議」の開催と、中部大、名古屋大、三重大が主導する中部ESD拠点での2014年後

9月県議会の主な補正予算

■一般会計補正予算額 102億8195万9千円

【主な補正予算】

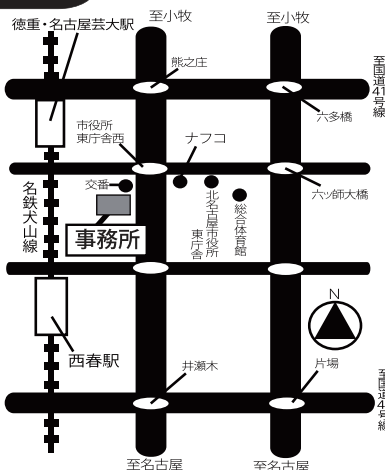
- 被災者生活再建支援基金出資金 4,349,632千円
- 放射能測定設備整備費 24,500千円
県庁、環境調査センター(名古屋市)
環境調査センター東三河支所(豊橋)、大気測定局(一宮市)
新城設楽建設事務所設楽支所(設楽町)
- あいち中小企業円高対応支援基金補助金 105,914千円
- 道路・街路・河川・海岸・砂防事業 3,395,000千円
- 被災者用賃貸住宅借上事業 106,374千円

の更なる10年を視野に入れた「ESD推進構想」の策定に取り組みとしています。2014年には、世界各国から政府、教育、環境関係の諸団体代表ら1000人が、名古屋の国際会議場をメイン会場に集うこととなります。

県政・地域の様々な事をお聞かせください



住所：〒481-0004 北名古屋市鹿田合田 83 番地 2
TEL：0568-27-5277
FAX：0568-27-5278



近江神宮・多賀大社初詣と琵琶湖温泉

■とき

- 清須市地域 1月14日(土)
- 北名古屋市・豊山町地域 1月15日(日)

■参加費：お一人様 7,500円

*お申込み・お問い合わせは、後援会事務所まで
TEL：0568-27-5277 FAX：0568-27-5278